

第6回 ～ 第7回	テーマ(何を学ぶか): 先行研究の探し方 内容: 学術論文・新聞記事・政府統計等の文献検索手法と情報整理の方法
第8回	テーマ(何を学ぶか): 文献レビュー 内容: 関連文献の読み込みと要点整理、重要な概念や分析手法をまとめて共有
第9回	テーマ(何を学ぶか): 研究方法の検討 内容: 比較静学などマイクロ経済学の理論をおさらい、回帰分析の考え方、データ処理の基礎をレクチャー
第10回 ～ 第11回	テーマ(何を学ぶか): 序論作成(1) 内容: 研究背景・問題意識・仮説を文章化し、論文の導入部分を作成(相互レビューを通じて論旨の一貫性と分かりやすさをチェック)
第12回 ～ 第13回	テーマ(何を学ぶか): 序論作成(2) 内容: 前回のレビューを踏まえ、序論を補強・修正。研究目的・論文の流れが明確になるように見直し
第14回 ～ 第15回	テーマ(何を学ぶか): 先行研究・文献レビュー章(1) 内容: 関連文献の要点整理、既存研究との比較から自らの研究の位置づけや独自性を文章化
第16回 ～ 第17回	テーマ(何を学ぶか): 先行研究・文献レビュー章(2) 内容: 文献の引用形式や論旨の流れ(どのように先行研究が自分の研究を補強するか)を再点検
第18回 ～ 第19回	テーマ(何を学ぶか): 分析方法章(1) 内容: 理論分析や実証分析(回帰分析など)の手順を明示し、読者が再現可能な形で書く(使用データ・推定方法・モデル設定を具体的に記述)
第20回 ～ 第21回	テーマ(何を学ぶか): 分析方法章(2) 内容: 他者が読んで理解できるか確認しつつ、追加で必要な統計手法や変数定義などを補足
第22回 ～ 第23回	テーマ(何を学ぶか): 分析結果章(1) 内容: データをグラフや表にまとめて提示し、初歩的な結果を文章化(仮説との関連性・有意差など、重要ポイントを分かりやすく説明)
第24回 ～ 第25回	テーマ(何を学ぶか): 分析結果章(2) 内容: 相互レビューを行い、視覚資料の整理(図表番号やキャプション)や結果の解釈をさらに深める
第26回 ～ 第27回	テーマ(何を学ぶか): 考察・結論章(1) 内容: 結果から得られた示唆や社会的意義、研究の限界点、今後の展望を整理し、自分の研究が持つ意義を強調
第28回 ～ 第29回	テーマ(何を学ぶか): 考察・結論章(2) 内容: ドラフト全体を通読し、考察と結論が序論や仮説と矛盾なくつながっているかを検証。より明確な示唆に書き直す
第30回	テーマ(何を学ぶか): ドラフト全体の統合・相互チェック 内容: 発表で得られた意見を踏まえ、レポートや分析を最終調整